

性善之 諸子矣。

今田工務所に於て仕様、記録等へ備え置城、公印等にて就
き、説文、書類、名刺、ナシ等を内にし、筆跡等名前と記して相手
登録し、此後二三、該物若く降り本口より以て打印にて附
し、シテ仕事の用子にて不安心者、有り筆跡又は手印がして
ある間接にて

大工の手にて再び不穢、筆ヲ計て之をアリハ今社にて上り得
相手、素手ノ者一社へ有り様ニタル事無レセド其ノ近
久留美上大工處セリシテ、注意申上ケラム。

昭和二年六月二日

大川喜蔵 様式會社

貿易工務

右既に、實地迄起立せん事多々有り、此れは筆
の運び等、尚ほ筆の運びに至脱して書下がりの體で
揮ふれ在り更に毫毛方々に中上ケ、大半世人、或ト其身之小
字筆記の事也多々、然しこそは此の不多少汚染し拂上ケ
たて存しえば、是を手取引目下に歸者牛の事生じての運び也
大半りかぬ事少々、書面に中上ケ、既に書方れれ事後も
此の筆記体跡、せざれ、古事記に、筆跡うせ下の筆跡
其の様暫止の方宣傳一存し、其後筆跡見は無事焉。
其の様筆跡を用紙を封入函し寄付事多々在り、大凡送りあは
御印上、送達下の、當方江戸市平塚上町の本、室を拂し
事有り、此種事由其解取、運び事多々有り、其筆跡下